

”感じてください” 心で見ると、
希望と再生の物語—。



風のダブダブ

中田新一 監督作品

榎木孝明 木村文乃 小林幸一郎 勝野 洋 角替和枝 井上晴美 中原丈雄 萬田久子 犬塚 弘

企画/安田公寛 製作/中田新一 脚本/南 柱根 撮影/加藤雄大(J.S.C.) 音楽/岩代太郎
セラピーホーストレーナー/梅木康裕 キャスティング/吉川威史 スチール/高山道子 ラインプロデューサー/芳川 透
製作/劇映画「風のダブダブ」製作実行委員会 長崎支援の会 オフィス・タカ ハイビジョン映像株式会社 (株)サクセスロード
製作協力/全日本障害者乗馬協議会ANTRA 内閣府NPO法人ホース・フレンズ事務局
後援/熊本県 日本医師会 日本獣医師会 青少年育成国民会議
配給/映画「風のダブダブ」全国配給委員会

文化庁 Glico ハウス食品 崇城大学 株式会社 センリン TOYOTA



“感じてください”心で見える物語。

ダドゥ…それは生命の音。馬の体の中から聞こえる風のうねりのような音。

この命の輝きを、言葉も交わさずただそこに一緒に佇むことで共有しあった馬と少女。

この世に生を受けたものが傷つき希望を失ってしまったとき、何を縁に生きる力を取り戻すことが出来るのか。

映画「風のダドゥ」は、そんな生きとし生けるものの普遍のテーマに爽やかな息吹を送り込む。

全てのものを包み込む雄大な自然、あらゆる悲しみを吹き払う清涼な風、

正面からぶつかってきてくれる人々、そして心の懺哭を分かち合える一頭の馬。

心身に深い傷を負ったひとりの少女は、かつて出逢ったことのない

様々な優しさに触れ、戸惑いながらも再生してゆく。



心にしみる《シネマセラピー》誕生。

動物と触れ合うことによって癒しを育むアニマルセラピーは世界的に注目されているが本作で描かれているのはホースセラピー。

しかし、ここでは馬と人という関係だけではなく、生あるもの全てが素直な気持ちで関わりあうことで得られる、前向きな生命力を詩情豊かに書きこみ、心にしみる《シネマセラピー》と言えるエンターテインメント作品が誕生しました。

優しさに触れ、
生命に触れたとき、
彼女に再び希望が輝き始める。



STORY

生きることを難しく考えるんじゃない。

春を待つ阿蘇山を、ひとり彷徨う16歳の少女一。少女の名は浅野歩美。孤独感に耐えきれずに家を飛び出し山中で意識を失い倒れていたところを、装蹄師の桜田によって、彼が働く「阿蘇ふれあい牧場」へ運ばれる。牧場では、かつて競馬界で名調教師として名を馳せた安藤幹夫とその家族、ある出来事をきっかけに過去を捨てた元高校教師、言葉を失った少年たちが暮らしていた。一命を取り留めた歩美は、しばらくそこで生活することを決意。阿蘇の雄大な自然の中、彼らの誠実な人柄に触れ、元競走馬メイワジョニーとの出逢いを通して、次第に心を開いていく。そんな矢先、突然、受け入れがたい出来事が…。そして、歩美は深い失意の底に突き落とされる。

生きる希望を見失った彼女に再び生きる力を与えたものとは…

人間味溢れるキャスト・スタッフが生命を謳いあげる。

暖かい眼差しでドラマを紡いでゆくのは「ドン松五郎生活」「ウィニング・パス」の中田新一監督。そして全編に流れる愛おしい旋律は岩代太郎の創作。

みずみずしい演技でヒロインの歩美を演じるのは新星・木村文乃。そして榎木孝明、勝野洋、萬田久子、犬塚弘ら演技派が一同に会し、阿蘇の大自然の中に留まるところを知らない、生命の詩を謳い上げてゆく。

